

大好き☆出雲! vol.5 通信

～発見! 発信! とっておきの 場所・人・もの～
出雲ブランド化推進の情報を連載します。

～出雲の真のブランド化～

私たちが住む「出雲」をあらためて感じ、伝え、より高めていくこと。
出雲ブランドは、この地域の身近にあるさまざまな魅力によって形づくられるもので、地域そのものとも言えます。
また、「出雲」らしさは、これからお迎えするたくさんの来訪者への大切な「おもてなし」。
そして、次代を担う子どもたちに引き継ぐ地域づくりの取組です。

「神話博しまね」開催中!

「出雲」にたくさんのお客さまがお越しになります。

「『出雲』の魅力は?」と訪ねられたら、

(「出雲地区別わがとこ自慢」にいただいた写真です。)



斐伊川(上津)



無形文化財ささら舞(檜山)



そば畑(古志)



佐志武神社の神事華(湖陵)

ここに住む私たちが、愛着や誇りを持って、出雲の魅力を語ることは、出雲に来られた方への素敵な「おもてなし」になるはず。みなさんの“とっておき”の出雲を紹介していきましょう。

そして、「出雲っていいなあ」「また来よう」とか、「出雲でできたものを買ってみよう」と思われ、「出雲」全体がイメージアップしていくことが、「出雲」の真のブランド化につながると考えています。

せっかくの出雲の魅力をもっと多くの人に伝えるには?

★ “大好き☆出雲!ホームページ”への投稿で情報発信!

- 手順① www.daisuki-izumo.jp/
「出雲市ホームページ」の右側のバナーをクリック
- 手順② 「★ログイン」をクリックして個人や団体のIDとパスワードを自分で作成
- 手順③ 「投稿する」から投稿(掲載は事務局が承認した後です。)

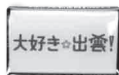


★ 紙ベースでの情報提供は、事務局(出雲ブランド室)にご連絡を!

大好き☆出雲!新着情報

■ 大好き☆出雲! バッチを販売します!

『大好き☆出雲!バッチ』(1個150円)を、出雲ブランド室で販売します。出雲のPRや、プレゼント、お土産として、ぜひご活用いただき、「大好き☆出雲!」の輪をさらに広げたいと考えています。



たて18mm×よこ28mm



4種類
あります。

■ みんなで描こう「未来の出雲」「大好きな出雲」 図画コンクール にぜひご参加を!

今後10年間のまちづくりの計画(「総合振興計画」といいます。)を作成する中で、小中学生に「未来の出雲」のイメージ、または大切にしたい「大好きな出雲」を描いてもらうことにより、改めて出雲を好きになってもらい、また描かれた思いを計画策定に活用するため、図画コンクールを開催します。

詳しくは、児童・生徒さんが持ち帰られたチラシまたはホームページをご覧ください。

応募締切: 9月7日(金)

原子力防災情報

◆島根県のモニタリングポスト等の配備計画

島根県では、福島第一原子力発電所の事故の影響が広範囲に及んだことを踏まえ、緊急時における放射線の測定（モニタリング）体制の充実・強化を図るとともに、通信連絡機能整備、原子力防災資機材の整備等を行うこととしています。

◎空間放射線を常時自動で測定する

『モニタリングポスト』を配備

（平成24年度整備予定）

(1) 固定局モニタリングポスト

（10km圏内）

松江市内に固定局10箇所を整備予定

(2) 固定局モニタリングポスト

3箇所（10km～30km圏内）

① 出雲市役所本庁舎公園敷地内

② 安来市学習訓練センター敷地内

③ 雲南市大東健康福祉センター敷地内

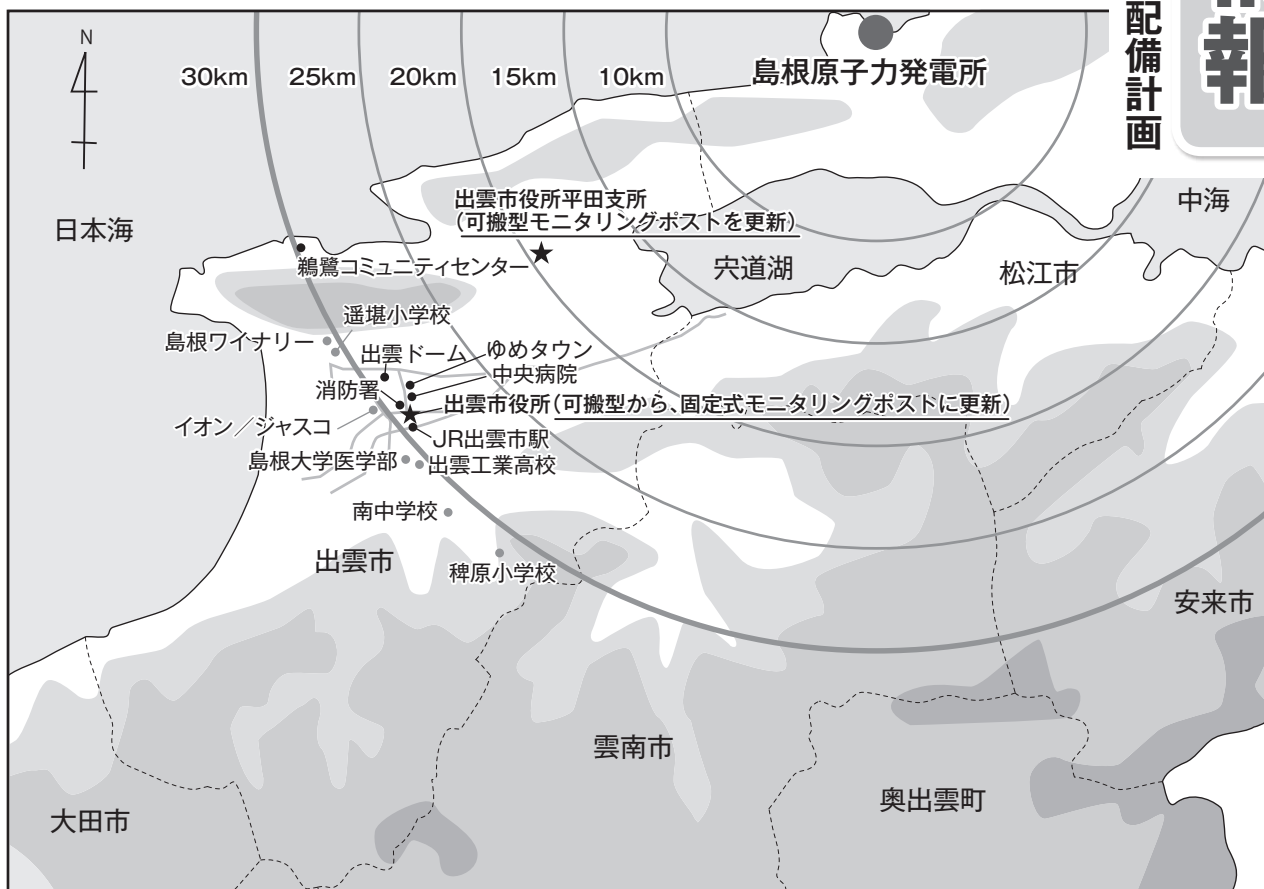
(3) 可搬型モニタリングポスト

（50km圏内）

▼50基程度の配備を予定

※現在設置されているモニタリングポスト（19箇所）の放射線監視状況は、県のホームページ（<http://www.houshasen-pref-shimane.jp/>）でリアルタイムの情報を見ることができます。

島根原子力発電所からの距離表示図面（モニタリングポスト設置図）



※島根原子力発電所からの距離（30km）を示したもので、この30kmの線で「安全・危険」を示唆・判断するものではありません。

平成24年度(2012) 出雲市防災訓練を実施します。

1. と き 9月1日(土) 9:00～13:00
2. と ころ 斐川西中学校(メイン会場) 他
3. 訓練の目的

豪雨災害及び地震災害発生時における、各防災関係機関の連携による災害対応と、地区災害対策本部と連携した避難対応を行い、それらを通して住民の防災意識の向上を図ることを目的としています。

4. 訓練の概要

豪雨に伴う水害と土砂災害、地震による液状化等の被害想定とし、出雲市災害対策本部と消防防災関係機関、団体等の緊密な連携による災害対応、避難訓練等を実施します。

さらに、防災機器の使用体験、防災関係車両展示、東日本大震災での各団体の活動写真パネル展示等を行います。

おたずね/防災安全課 ☎ 21-6606